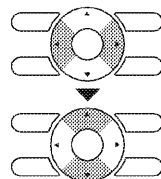
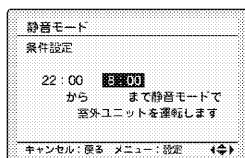
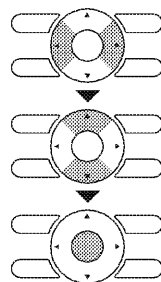
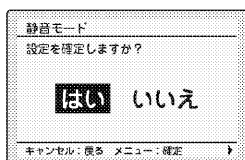
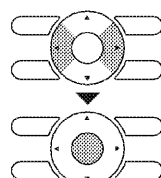
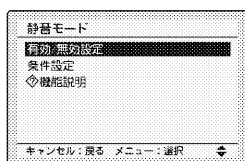
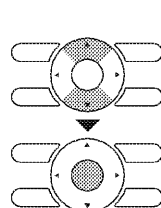
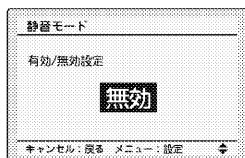
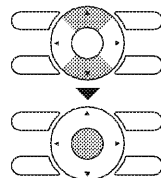
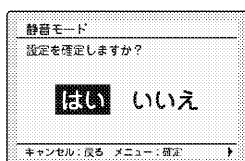
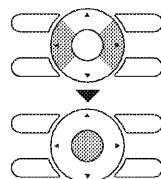
3

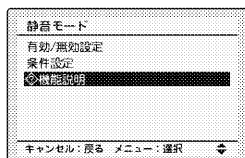
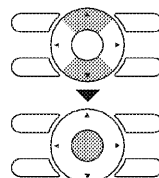
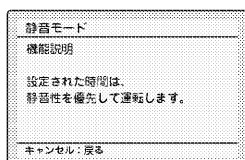
●静音モードの開始時間、終了時間を設定します。
「◀▶」ボタンを押して開始時間を選択します。
開始時間は「▼▲」ボタンを押すごとに30分単位で設定できます。
押し続けると連続で変わります。

4

●「◀▶」ボタンを押して終了時間を選択します。
終了時間は「▼▲」ボタンを押すごとに30分単位で設定できます。
押し続けると連続で変わります。
●「メニュー／確定」ボタンを押します。
設定確定画面が表示されます。

5

●設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して はい を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、静音モードの設定を確定し、基本画面に戻ります。

設定した時刻は変えずに静音モードを無効または有効にする方法

操作方法

1

●静音モード設定画面を表示させます。（47 ページ参照）
●静音モード設定画面で「▼▲」ボタンを押して 有効/無効設定 を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、有効／無効設定画面が表示されます。

2

●有効／無効設定画面で、「▼▲」ボタンを押して 有効 無効 のどちらかを選択します。
選択後、「メニュー／確定」ボタンを押すと、設定確定画面が表示されます。

3

●設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して はい を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、静音モードの有効／無効を確定し、基本画面に戻ります。

便利機能

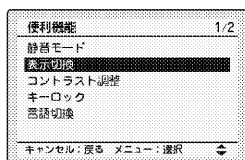
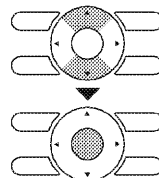
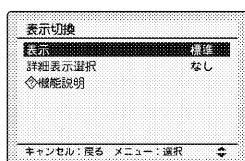
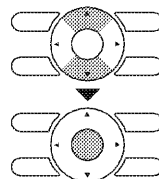
静音モードの機能説明確認方法

操作方法

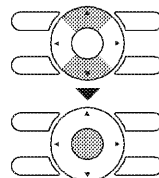
1

●静音モード設定画面を表示させます。
（47 ページ参照）
●静音モード設定画面で「▼▲」ボタンを押して **機能説明** を選択し、「メニュー／確定」ボタンを押します。

2

●静音モードの機能説明文が表示されます。

■表示切換
表示の設定方法

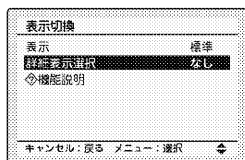
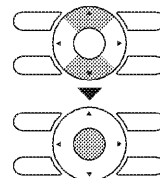
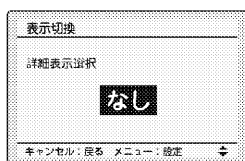
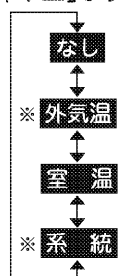
操作方法

1

●便利機能設定画面を表示させます。
（47 ページ参照）
●便利機能設定画面で「▼▲」ボタンを押して **表示切換** を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、表示切換設定画面が表示されます。

2

●表示切換設定画面で「▼▲」ボタンを押して **表示** を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、表示設定画面が表示されます。

3

●表示設定画面で「▼▲」ボタンを押して **標準** または **詳細** を選択します。
●設定後、「メニュー／確定」ボタンを押すと、設定を確定し、基本画面に戻ります。

※詳細表示の選択を変更したいときは**詳細表示選択の設定方法**をご覧ください。（50 ページ参照）

詳細表示選択の設定方法

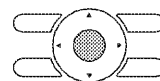
操作方法

1

●表示切換設定画面を表示させます。（49ページ参照）
●表示切換設定画面で「▼▲」ボタンを押して 詳細表示選択 を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、詳細表示選択画面が表示されます。

2

●「▼▲」ボタンを押すごとに下記を表示します。

※機種によっては選択しても「－」表示になる場合があります。

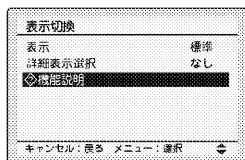
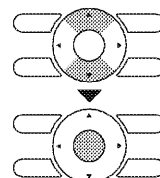
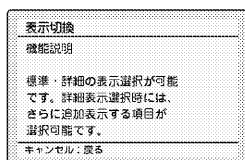
●室温・外気温表示については下記注意を十分ご理解のうえご使用ください。

室 温 …コントロールパネル周辺温度の目安です。
設置環境により検知温度に影響を受けることがあります。

外気温 …室外ユニット周辺温度の目安です。
設置環境（直射日光など）、除霜時などの運転状況により検知温度に影響を受けることがあります。

●設定後、「メニュー／確定」ボタンを押すと、設定を確定し、基本画面に戻ります。

表示切換の機能説明確認方法

操作方法

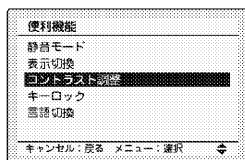
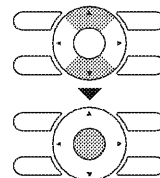
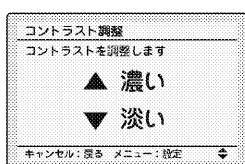
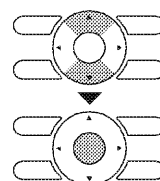
1

●表示切換設定画面を表示させます。
（49ページ参照）
●表示切換設定画面で「▼▲」ボタンを押して 機能説明 を選択し、「メニュー／確定」ボタンを押します。

2

●表示切換の機能説明文が表示されます。

運転について

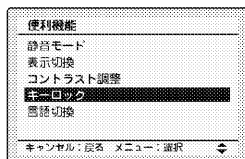
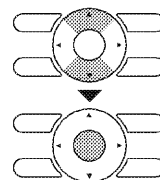
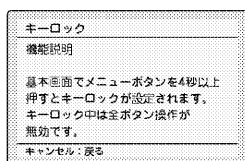
便利機能

■コントラスト調整

操作方法

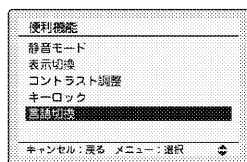
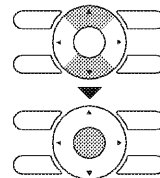
1

●便利機能設定画面を表示させます。
（47 ページ参照）
●便利機能設定画面で「▼▲」ボタンを押して
コントラスト調整 を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、
コントラスト調整設定画面が表示されます。

2

●コントラスト調整設定画面でご希望のコントラストに
なるまで「▼▲」ボタンを押し続けます。
設定後、「メニュー／確定」ボタンを押すと、基本画面に
戻ります。

■キーロック

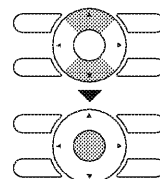
操作方法

1

●便利機能設定画面を表示させます。
（47 ページ参照）
●便利機能設定画面で「▼▲」ボタンを押して キーロック を
選択し、「メニュー／確定」ボタンを押します。

2

●キーロックの機能説明文が表示されます。

■言語切換

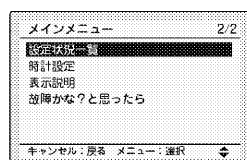
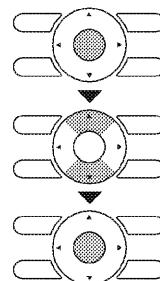
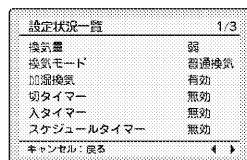
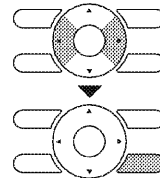
操作方法

1

●便利機能設定画面を表示させます。
（47 ページ参照）
●便利機能設定画面で「▼▲」ボタンを押して 言語切換 を選択し、「メニュー／確定」ボタンを押すと、言語切換画面が表示されます。

2

●言語切換画面で「▼▲」ボタンを押して 日本語 または English を選択します。
●選択後、「メニュー／確定」ボタンを押すと、設定を確定し、基本画面に戻ります。

設定状況一覧

■設定状況一覧の操作方法

操作方法

1

●「メニュー／確定」ボタンを1回押し、メインメニュー画面を表示させます。
●メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して 設定状況一覧 を選択し、「メニュー／確定」ボタンを押します。

2

●現在の設定状況一覧が表示されます。
次の項目へは、「◀▶」ボタンを押します。
●「キャンセル」ボタンを押すと、メインメニュー画面に戻ります。

表示項目

換気量	ディスプレイ自動OFF
換気モード	設定温度自動復帰(冷房)
加湿換気	設定温度自動復帰(暖房)
切タイマー	設定温度範囲制限(冷房)
入タイマー	設定温度範囲制限(暖房)
スケジュールタイマー	快速冷暖
消し忘れ防止	静音モード
節電モード	表示切換
節電モード状態	詳細表示
待機電力低減	

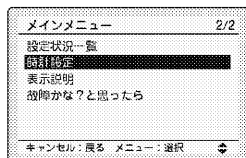
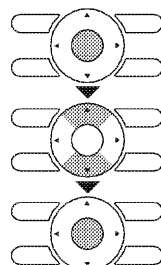
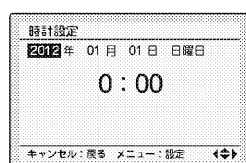
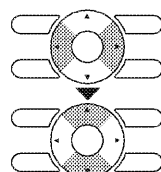
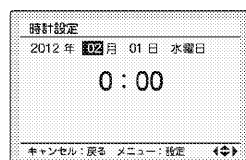
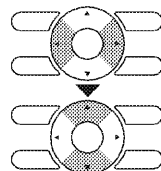
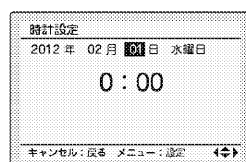
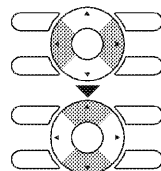
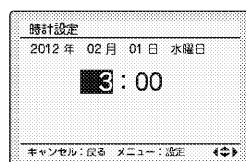
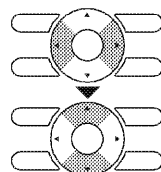
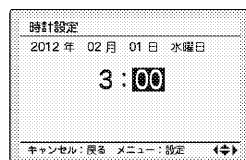
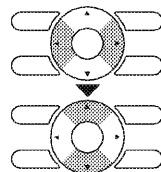
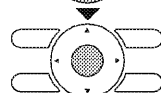
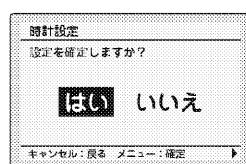
※接続システムによっては表示項目が異なります。
設定可能項目のみ表示されます。

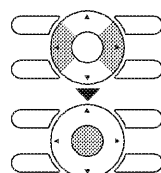
運転について

時計設定

■時計の設定方法

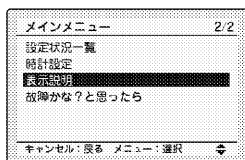
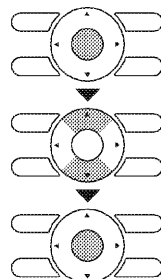
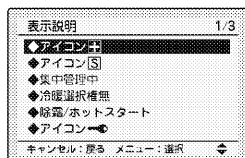
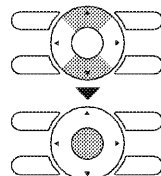
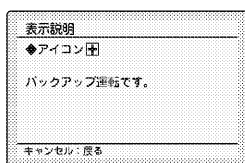
操作方法

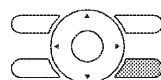
1

●「メニュー／確定」ボタンを1回押し、メインメニュー画面を表示させます。
●メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して 時計設定 を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、時計設定画面が表示されます。

2

●「◀▶」ボタンを押して「年」を選択します。
「▼▲」ボタンで設定します。
押し続けると連続で変わります。

3

●「◀▶」ボタンを押して「月」を選択します。
「▼▲」ボタンで設定します。
押し続けると連続で変わります。

4

●「◀▶」ボタンを押して「日」を選択します。
「▼▲」ボタンで設定します。
押し続けると連続で変わります。
曜日は自動で変わります。

5

●「◀▶」ボタンを押して「時」を選択します。
「▼▲」ボタンで設定します。
押し続けると連続で変わります。

6

●「◀▶」ボタンを押して「分」を選択します。
「▼▲」ボタンで設定します。
押し続けると連続で変わります。
●「メニュー／確定」ボタンを押します。
設定確定画面が表示されます。

お知らせ
日付の有効範囲は2012年1月1日～2099年12月31日です。

7

●設定確定画面で「◀▶」ボタンを押して はい を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、時計を設定し、基本画面に戻ります。

※節電スケジュール・スケジュールタイマー・静音モード設定の場合は、各設定画面に戻ります。

表示説明

■表示説明の操作方法

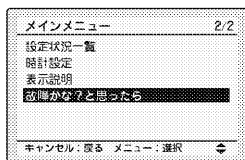
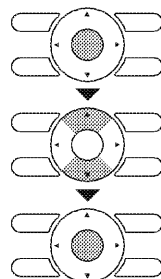
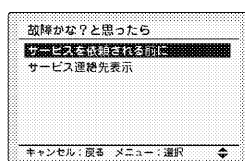
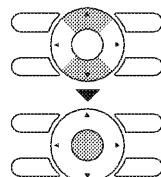
操作方法

1

●「メニュー／確定」ボタンを1回押し、メインメニュー画面を表示させます。
●メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して 表示説明 を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、表示説明一覧画面が表示されます。

2

●表示説明一覧画面で「▼▲」ボタンを押してご希望の項目を選択し、「メニュー／確定」ボタンを押します。

3

●表示説明の説明文が表示されます。
●「キャンセル」ボタンを押すと、前の画面に戻ります。

運転について

故障かな？と思ったら

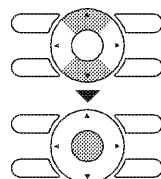
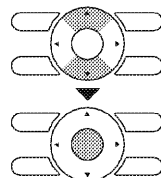
■サービスを依頼される前に

操作方法 表示された症状と同じであれば、故障ではありません。

1

●「メニュー／確定」ボタンを1回押し、メインメニュー画面を表示させます。
●メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して 故障かな？と思ったら を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、
「故障かな？と思ったら」画面が表示されます。

2

●「故障かな？と思ったら」画面で「▼▲」ボタンを押して サービスを依頼される前に を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、
「症状をお選びください」画面が表示されます。

故障かな？と思ったら

3

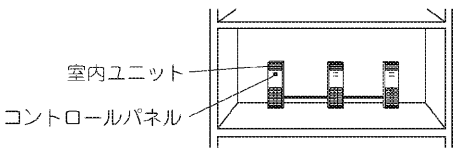
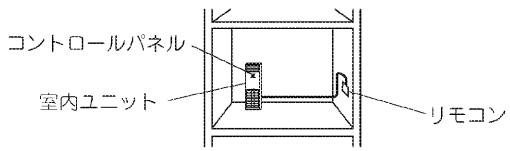
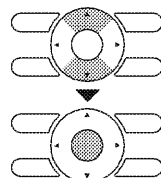
●「症状をお選びください」画面で「▼▲」ボタンを押して
現在の状況を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、症状画面が表示されます。

4

●症状が複数ある場合は、「▼▲」ボタンを押すごとに症状例が
変更します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、原因画面が表示されます。

5

●原因を確認します。
●「キャンセル」ボタンを押すと、前の画面に戻ります。

■サービス連絡先の表示方法

操作方法

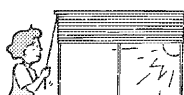
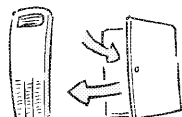
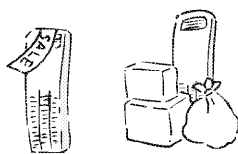
1

●「故障かな？と思ったら」画面を表示させます。
（54 ページ参照）
●「故障かな？と思ったら」画面で「▼▲」ボタンを押して
サービス連絡先表示 を選択します。
「メニュー／確定」ボタンを押すと、左のサービス連絡先表示
が表示されます。
上部にサービス連絡先の電話番号が表示されます。
（登録されていなければコンタクトセンターのみが
表示されます。）
下部に親機の室内ユニットと室外ユニットの機種名が
表示されます。
（機種によっては機種コードが表示される場合が
あります。）
※修理などでプリント基板を交換した場合は機種名が
表示されません。

複数台同時運転の場合

複数台の室内ユニットを同時に運転できるシステムになっている場合

1つのコントロールパネルでグループ制御	リモコン併設による制御
●1つのコントロールパネルで最大16台まで運転操作できます。 ●各室内ユニットはそれぞれの吸込温度センサーでコントロールパネルの設定温度に個別制御します。 	コントロールパネルとリモコンから1台(グループ制御の場合は1グループ)の室内ユニットを運転操作できます。 ●コントロールパネルは別置きすることでリモコンとしてご使用になれます。

●グループ制御・2リモコン制御の組合わせや設定については、必ずお買上げの販売店に確認してください。
●グループ制御・2リモコン制御についての組合わせや設定を変更される場合はご自分でなさらずに、必ずお買上げの販売店にご依頼ください。

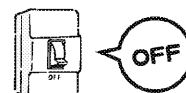
上手な使いかた

●冷房中は直射日光を入れるのはやめましょう
窓にはカーテンかブラインドをつけてください。

●ドアや窓を開けたままにするのをやめましょう
運転効率が悪くなります。

●吹出口・吸込口の近くにものを置くのをやめましょう
能力が低下、または運転が停止することがあります。

●冷やし過ぎ・暖め過ぎに注意しましょう
電気のムダ使いになります。

●エアフィルターはこまめに清掃しましょう
汚れたまま運転すると能力の低下・水もれ、または故障の原因になることがあります。

57,58 ページ参照

●テレビ・ラジオ・ステレオなどは室内ユニットやリモコンから1m以上離しましょう
映像が乱れたり、雑音が入ることがあります。

●長時間使用しないときは電源ブレーカーをしゃ断しましょう
電源ブレーカーが入っていると、数ワット~数十ワットの電力(※1)を消費するためです。
ただし、機械保護のため、再運転するときは必ず6時間以上前に電源を入れてください。
(※2)

(※1) 停止中の消費電力は、室外ユニットの機種により異なります。
(※2) 設定は、電源ブレーカーをしゃ断する前の状態を記憶しています。(タイマー設定は消去されます。)

●風向調節を上手に使いましょう
冷たい空気は下に、暖かい空気は上にたまります。
風向は、冷房・ドライ時は水平に、暖房時は下向きにして、体に直接当てないようにしてください。

12,13 ページ参照

●タイマー運転を有効に使いましょう
室内温度が設定温度になるまで時間がかかります。
タイマー運転を活用し、事前に運転を開始してください。

お手入れのしかた

⚠警告

●可燃性のガス(ヘアスプレーや殺虫剤など)は本体の近くで使用しない
ベンジン・シンナーで本体をふかない
ひび割れ・感電・引火の原因になります。

禁止

⚠注意

●エアコンを水洗いしない
漏電によって感電や火災の原因になることがあります。

水ぬれ禁止

●お手入れのときは必ず運転を停止し、電源ブレーカーをしゃ断する
電源ブレーカーをしゃ断しないと、感電やけがの原因になることがあります。

●清掃時以外は、エアフィルターを外さないでください。
故障の原因になることがあります。
●吸込口に正規のエアフィルター以外のもの(キッチンペーパーなど)を取り付けないでください。
性能が低下し、凍結・水もれの原因になることがあります。

日常のお手入れ

エアフィルターの清掃のしかた①

コントロールパネルに「フィルターのお手入れ時期です」が表示されたら、清掃してください。

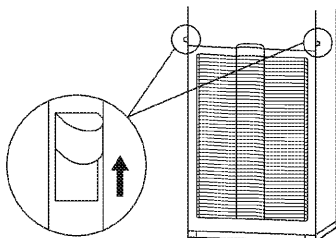
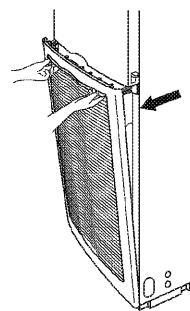
●一定時間運転すると表示します。

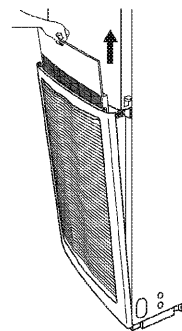
●表示されるまでの時間を変更することができます。
汚れの多いところで使用される場合はお買上げの販売店へご連絡ください。

汚れ	表示されるまでの時間
標準	2500時間(1年相当)
多い場合	1250時間(半年相当)

●汚れがとれなくなりましたらエアフィルターを交換してください。
(交換用エアフィルターは別売品です。)
63 ページ参照

●油分の多い雰囲気環境での使用はやめましょう。
油分が付着した場合、こまめにエアフィルターや吸込グリルを清掃してください。

1.吸込グリルのロックを外します。
ロックレバーを上げて、ロックを外してください。

2.吸込グリルを開けます。
ゆっくり手前に引いてください。

お願い
●少ししか開かないようになっています。
無理に引っぱらないでください。

3.エアフィルターを取り出します。
ゆっくり上へ引き上げてください。

4.清掃します。
汚れは電気掃除機または水洗いで清掃してください。

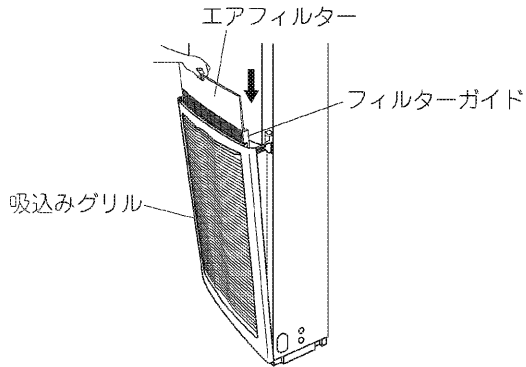
汚れがひどい場合、柔らかいブラシや中性洗剤を使って洗ってください。 ➡ 水切り後、日陰で乾かしてください。

●50℃以上のお湯で洗わないでください。
変色や変形の原因になることがあります。
●乾燥させる場合は火であぶらないでください。
燃える原因になることがあります。

エアフィルターの清掃のしかた②

5. エアフィルターを取り付けます。

3と逆の手順で吸込みグリルのフィルターガイドにそって取り付けてください。

6. 吸込グリルを閉めます。

2と逆の手順で閉めてください。

7. 吸込グリルにロックをします。

1と逆の手順でロックレバーを下げてください。

8. コントロールパネルの「フィルターのお手入れ時期です」の表示を消します。

●コントロールパネルのメインメニューよりフィルターサインリセットを行ってください。（本ページ下参照）

（運転中、停止中のどちらの状態でも表示を消すことができます。）

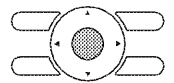
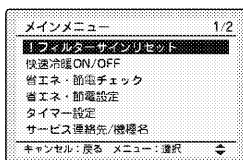
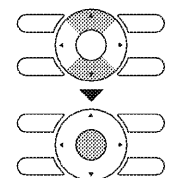
フィルターサインリセットのしかた

1

●フィルターまたはエレメントのお手入れ時期になると、基本画面の下に次のいずれかが表示されます。
『フィルターのお手入れ時期です』
『フィルター・エレメントのお手入れ時期です』
『エレメントのお手入れ時期です』

●フィルターの洗浄・清掃・交換を行ってください。
（57,58 ページ参照）

2

●フィルターまたはエレメントのお手入れが終わったらフィルターサインのリセットをします。
●「メニュー／確定」ボタンを押します。
メインメニュー画面が表示されます。

3

●メインメニュー画面で「▼▲」ボタンを押して **！フィルターサインリセット** を選択し、「メニュー／確定」ボタンを押します。

●基本画面で、1の表示が消えます。
フィルターサインリセットの完了です。

吹出口・吸込グリル・外装・コントロールパネルの清掃のしかた

- 柔らかい布でからぶきしてください。
- 汚れがとれないときは、布を水でうすめた中性洗剤にひたしてよく絞り汚れをふき取ったあと、乾いた布でからぶきしてください。
- 吹出口の羽根を清掃するときは、羽根に手をそえてふいてください。
（羽根を強く押し清掃すると羽根が外れる原因となります。）

- **ガソリン・ベンジン・シンナー・ミガキ粉・市販の液状殺虫剤などは使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。**
- **50℃以上のお湯を使用しないでください。変色や変形の原因になることがあります。**

シーズン始め・終わりのお手入れ

シーズン始め

確認してください。

- 室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？
障害物がある場合は取り除いてください。
障害物は風量低下による能力低下・水もれや機器の故障の原因につながります。

エアフィルターと外装を清掃してください。

- エアフィルターは清掃後、必ず元の位置に戻してください。
（清掃のしかたは 57~59 ページ参照）
- 清掃後は、電源を入れてコントロールパネルのメインメニューよりフィルタサインリセットを行ってください。
（ 58 ページ参照）

6時間以上前に電源ブレーカーを入れてください。

- 機械保護のためと、始動を円滑にするためです。
- 電源ブレーカーを入れると、コントロールパネル表示部が点灯します。

電源ブレーカー投入後、6時間以内の暖房運転について

- 機種シリーズによっては、機器保護のため下記運転動作を行う場合があります。
電源ブレーカー投入後、6時間以内に暖房運転をした場合、機器保護のために室内ファンは約10分間停止後に運転します。
上記運転は据付時のみでなく、電源ブレーカーをOFF/ONすることに行います。
暖房運転をスムーズに開始するために、暖房シーズン中は電源ブレーカーをしゃ断しないことをおすすめします。

シーズン終わり

晴れた日に半日ほど送風運転をし、内部をよく乾燥させてください。

- カビなどを防止するためです。

電源ブレーカーをしゃ断してください。

- 電源ブレーカーが入っているときは、数ワット～数十ワットの電力を消費します。
節電のためにも電源をしゃ断してください。
- 電源ブレーカーがしゃ断されると、コントロールパネル表示部が消灯します。

エアフィルターと外装を清掃してください。

- エアフィルターは清掃後、必ず元の位置に戻してください。
（清掃のしかたは 57~59 ページ参照）

エアコンを数シーズンご使用になると内部の熱交換器やドレンパンが汚れ、性能低下や水もれなどの原因になります。内部清掃には専門の技術が必要ですので、お買上げの販売店にご依頼ください。

■コントロールパネルからの確認のしかた

メインメニューの**故障かな？と思ったら**より確認してください。（54 ページ参照）

■次の内容でも確認できます。

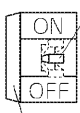
次の場合は、故障ではありません。

●電源ブレーカー投入後、6時間以内の暖房運転について

機種シリーズによっては、機器保護のため下記運転動作を行う場合があります。
電源ブレーカー投入後、6時間以内に暖房運転をした場合、機器保護のために室内ファンは約10分間停止後に運転します。
上記運転は据付時のみでなく、電源ブレーカーをOFF/ONするごとに行います。
暖房運転をスムーズに開始するために、暖房シーズン中は電源ブレーカーをしゃ断しないことをおすすめします。

症状		原因	確認内容
運転しない	停止後、すぐに運転したとき	機械に無理がかからないようにコントロールしているためです。	コントロールパネルの運転ランプが点灯していれば正常です。約3～5分後に自動で運転を開始します。
	温度調節ボタンを押して、すぐ元の設定に戻したとき		
	コントロールパネルに集中管理中が表示され、操作ボタンを押すと「集中管理されています。このリモコンからは操作できません。」と表示されたとき	集中機器により、コントロールされているためです。	表示の点滅はそのコントロールパネルで操作できないことを示します。
	電源ブレーカーを入れ6時間以内に暖房運転したとき	機器保護のためです。（本ページ上参照）	約10分間停止後に室内ファンは運転します。（6時間以上前に電源ブレーカーを入れてください。）
	室外ユニットが停止	室温が設定温度に達しているためです。室内ユニットは送風運転を続けます。	〈冷房運転時〉設定温度を下げてください。〈暖房運転時〉設定温度を上げてください。しばらくして運転開始すれば正常です。
	コントロールパネルに「除霜/ホットスタート」が表示され、温風が止まる	室外ユニットに霜が着くと暖房能力が下がるので、除霜運転を自動でしているためです。	約6～8分（最長10分）で、元の運転に戻ります。
ときどき止まる	コントロールパネルに「U4」「U5」と表示され、停止するが数分で運転を再開する	エアコン以外の機器からの電気雑音（ノイズ）によりユニット間の通信がしゃ断されて停止しているためです。	電気雑音（ノイズ）がなくなると運転を自動で再開します。
風量が設定どおりにならない	風量調節ボタンを押しても風量が変わらない	〈冷房運転時〉溶けた水が飛ぶのを防ぐため、風量「弱」運転になります。	しばらくすると、風量を変えることができます。（マイコンドライ運転中は風量設定できません。）
		〈暖房運転時〉室内温度が設定温度に達したときは室外ユニットは停止し、室内ユニットは微風運転になります。風量の切換え完了までに時間がかかります。また、除霜運転中（暖房運転時）の場合、直接風が当たらないようエアコンの風は停止します。	設定温度を上げてください。しばらくすると風量が変わります。（10 ページ参照）
風向が設定どおりにならないまたは風向がコントロールパネルの表示と異なる	コントロールパネルにスイングが表示されているが風向羽根がスイングしない	〈暖房運転時〉運転開始直後や設定温度より室内温度が高いときに真中吹出しに風向をコントロールしているためです。	しばらくするとスイングします。（10 ページ参照）
	コントロールパネルの風向表示と風向羽根の動きが異なる	〈暖房運転時〉運転開始直後や設定温度より室内温度が高いときに真中吹出しに風向をコントロールしているためです。	しばらくすると設定の風向になります。（10 ページ参照）

●暖房運転の特性・冷房運転の特性（10 ページ）、マイコンドライ運転について（11 ページ）を一読してください。

次の場合は、故障ではありません。

症状		原因	確認内容
白い霧が出る	冷房時、湿度が高いとき（油分やホコリの多い場所）	室内ユニット内部の汚れがひどい場合に、温度ムラが生じるためです。（※1）	使用環境を確認してください。
	除霜運転中および除霜運転終了後、暖房運転に切り換わったとき	霜が溶け、湯気となって出てくるためです。	コントロールパネルに「除霜/ホットスタート」の表示が出ていれば除霜運転中です。
音が出る	運転開始直後の「ジーン」という音	風向羽根を動かす電動機が作動している音です。	1分くらいで音が小さくなります。
	冷房時や除霜時の「シュー」というかすかな連続音や除霜時の「チュルチュル」という音	エアコン内部にガス（冷媒）が流れている音です。	―
	運転開始・停止直後、除霜開始・停止直後の「シュー」という音	ガス（冷媒）の流れが止まる音または流れが変わる音です。 暖房運転時は自動で除霜運転に切り換わりコントロールパネルに「除霜/ホットスタート」が表示されます。	約6～8分（最長10分）で、元の運転に戻ります。
	運転中や停止後の「シャー」「ジュルジュル」というかすかな連続音	ドレン排出装置が動作している音です。（※2）	―
	運転中と運転停止後の「ピシピシ」というキシミ音	樹脂部品が温度変化により伸縮するためです。	―
ホコリが出る	長時間運転停止したあと、ふたたび運転を始めるとき	室内ユニット内部に付着したホコリが吹き出るためです。	―
ニオイが出る	運転中	部屋のニオイ・たばこのニオイなどが室内ユニット内部で吸着されて吹き出すためです。	ニオイが気になる場合、室内温度が設定温度に達したときの風量を「微風」または「風量なし」に設定できます。 詳細はお買上げの販売店にご連絡ください。
よく冷えない	マイコンドライ運転中	マイコンドライ運転は、室内温度をできるだけ下げずに湿度を下げる運転をするためです。	冷房運転で室内温度を下げてからマイコンドライ運転をしてください。 （11ページ参照）

●暖房運転の特性・冷房運転の特性（10ページ）、マイコンドライ運転について（11ページ）を一読してください。

（※1）室内ユニットの内部の洗浄が必要です。洗浄には専門の技術が必要ですのでお買上げの販売店にご依頼ください。
（※2）冷房運転中に取り除かれた室内の水分を排出します。（ドレン排出装置は別売品です。）

サービスを依頼される前にお調べください。

症状	原因	処置
まったく運転しない	電源ヒューズが切れていませんか？	電源ブレーカーをしゃ断してください。
	電源ブレーカーがしゃ断されていませんか？	●電源ブレーカーのとってがOFF位置の場合は、電源を入れてください。 ●電源ブレーカーのとってがトリップ位置の場合は、電源を入れないで販売店にご連絡ください。 とって ON トリップ OFF 電源ブレーカー（漏電しゃ断器）
	停電ではありませんか？	停電復帰後、再運転してください。
運転するがすぐに止まる	室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。
	エアフィルターが目詰まりしていませんか？	エアフィルターを清掃してください。 エアフィルターの目づまりは風の流れを悪くし、冷房や暖房能力が低下し電気のムダ使いになります。 また、吹出口などに結露する原因になります。 （57,58 ページ参照）
よく冷えない、よく暖まらない	室内・室外ユニットの吸込口や吹出口をふさいでいませんか？	障害物を取り除いてください。 障害物がある場合、風量低下や吹き出した風を吸い込み、能力が低下する原因になります。 電気のムダ使いにもなり、機器が停止する原因につながります。
	エアフィルターが目詰まりしていませんか？	エアフィルターを清掃してください。 エアフィルターの目づまりは風の流れを悪くし、冷房や暖房能力が低下し電気のムダ使いになります。 また、吹出口などに結露する原因になります。 （57,58 ページ参照）
	設定温度は適正ですか？	適正な温度・風量・吹出風向に設定してください。
	設定風量が「弱」になっていませんか？	
	風の吹出方向は適正ですか？	
	窓や扉が開いていませんか？	しっかり閉めてください。
〔冷房時〕	直射日光が入っていませんか？	窓にカーテン・ブラインドをつけてください。
〔冷房時〕	在室人員が多すぎませんか？	—
〔冷房時〕	室内に熱源（OA機器など）が多すぎませんか？	
運転/停止ボタンを押さないのに運転・停止した	入切タイマー運転をしていませんか？	有効/無効設定画面で［無効］を押してください。
	遠方制御機器を接続していませんか？	停止を指示した集中管理室などへ連絡・確認をしてください。
	集中管理中の表示が点灯していませんか？	
	停電自動復帰を設定していませんか？	運転/停止ボタンを押して停止してください。

以上のことをお調べになったうえで、なお調子が良くないときはご自分で修理しないで、お買上げの販売店にご依頼ください。
このとき、症状と機種名（保証書または吸込グリル内の機種名銘板（4 ページ参照）に記載）をお知らせください。

次の場合は販売店へご連絡ください。

⚠警告

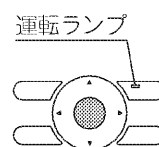
●異常時(こげ臭いなど)は、運転を停止して電源ブレーカーをしゃ断する
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災などの原因になります。
お買上げの販売店にご連絡ください。

症状	次の処置をしてから連絡を
電源ヒューズ・電源ブレーカー・漏電しゃ断器などの安全装置が作動する。	電源を入れないでください。
運転スイッチの作動が不確実。	電源をしゃ断してください。
エアコンから水がもれる。	運転を停止してください。
コントロールパネルの基本画面に次のいずれかの表示が点滅する。 『異常：メニューボタンを押してください』 ※運転ランプは点滅 『警報：メニューボタンを押してください』 ※運転ランプは点灯	下記の手順で、異常コードをお調べください。 コントロールパネルの表示内容を連絡してください。

〈異常コードの表示方法について〉

1

●異常の場合、コントロールパネルの基本画面に次のいずれかの表示が点滅します。
『異常：メニューボタンを押してください』
※運転ランプは点滅
『警報：メニューボタンを押してください』
※運転ランプは点灯
●「メニュー／確定」ボタンを押します。

運転ランプ

2

●異常コードが点滅し、連絡先と機種名を表示します。
●お買上げの販売店またはコンタクトセンターに、「異常コード」「機種名」をお知らせください。
※「機種名」が表示されない場合もあります。
（プリント基板を交換した場合など）
「機種名」が表示されない場合は、保証書に記載の「機種名」をお知らせください。

別売品について

エアコンの機能を幅広くご利用いただけるように、専用部品を用意しております。
ご入用のときには弊社純正品とご指定ください。詳細はお買上げの販売店にお問合わせください。

⚠警告

●別売品の取付けは、自分でしない(交換用別売品は除きます)
別売品は当社指定以外のものは使用しない
取付けに不備があると、水もれ・感電・火災の原因になります。
お買上げの販売店またはコンタクトセンターにご依頼ください。(裏表紙参照)

禁止

交換用別売品

●交換用ロングライフフィルター ……… 汚れがとれなくなったとき、交換してください。